

医療法人仁風会一般事業主 行動計画（第4回）

当法人では職員が仕事と家庭生活、社会生活と社会活動をバランスよく両立させ、働きやすい職場環境を継続して保つように努め、また中学・高校の職場体験・大学・専門学校等の実習の受け入れを行い、トライアル雇用も受け入れ、次世代の人材育成の一助となるため、行動計画を策定しています。

内容、期間については下記の通りです。

1. 計画期間 2017年4月1日～2019年3月31日

2. 内容

目標1 前回の行動計画を継承し、妊娠中、子育て中の従業員及び就労（復職）希望者に産休・育休復帰後の雇用形態の変更や短時間労働にかかわる相談窓口の設置を行います。また、これらの相談窓口は、従業員の疾病、労災やこれらの制度対応も併せて行うものとして周知、運営する。

（雇用環境の整備）

〈対策〉

2017.4～①相談窓口と担当者の周知のため法人内各部署に案内の配布を行うとともに各部署の管理職が個別のニーズ把握と相談窓口への案内を行う。また勤務や雇用形態の変更等の配慮を実行する。

目標2 子育て世代、介護世代の職員が仕事と生活の両立をしやすいようにするため、職場環境の改善を行う。

（雇用環境の整備）

〈対策〉

2017.4～2019.3

①目標1の対策同様各部署の管理職が個別ニーズの把握に努め、相談窓口の利用を促進する。

2017.4～①半日有給休暇、夏季休暇、誕生日休暇を就業規則に盛り込み、試行段階から本格実施に移行した。さらに、各休暇の取得をPRする。

2018.4～①2017年度の有給休暇全体の取得状況、半日有給休暇、夏季休暇、誕生日休暇の取得状況を把握し、取得率の進捗を検討する。取得が進んでいないようならさらにPRに努める。

目標3 中学校・高校からの職場体験実習を積極的に受け入れるだけでなく、大学・専門学校等からの専門業務実習の受け入れを行い、これら実習のあり方を協議し充実を図る。また、トライアル雇用制度による職業訓練と雇用を受け入れていく。

(その他の次世代育成支援対策)

〈対策〉

2017.4～今年度の実習の受け入れについて、学校等と連絡調整及びニーズを把握します。

昨年度の実習とマニュアルのモニタリングに基づき、実習内容の検討と修正を図る。

2017.1～今年度の実習の実施状況の総括を行い来年度の課題等を抽出する。

2017.4～今年度の実習の受け入れについて、学校等と連絡調整及びニーズを把握する。

昨年度の実習の実施状況の総括に基づき、実習内容の検討と修正を図る。